

活動の質向上に関するNGOの取り組みについて

(特活) 国際協力NGOセンター

CSOの開発効果にかかるイスタンブール原則ⁱの普及に関する取り組み

【昨年度の取り組み】

- ・ イスタンブール原則にかかる啓発パンフレット（別冊版）、実践支援ツールの策定
- ・ 原則の普及/実践のための研修ワークショップの開催（昨年度実績2回）
- ・ CSO Partnership for Development Effectiveness（以下、CPDE）アジア太平洋地域および北東アジア地域会合における議論参加

【今年度の取り組み予定】

- ・ イスタンブール原則 実践支援ツールの改定
- ・ 原則の普及/実践のための研修ワークショップの開催
- ・ CPDE 北東アジア地域会合の開催（10月末～11月初旬）

ⁱ OECD DAC を中心とした援助効果向上議論に呼応する形で、延べ 100 を超える国や地域の市民社会組織が議論を重ねて策定した、NGO がより効果的な活動を実施するために重視すべき 8 つの原則。補足文書の『CSO 開発効果に関する国際枠組み』（2011 年）とともに、両文書については日本政府からも「我が国が支持している文書」として賛同をいただいている。